

Appoggio

(アポージオとはイタリア語で、支援・応援を意味する言葉です。)

平成20年12月発行

編集・発行 みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部事務局

〒986-0812 石巻市東中里一丁目4-32

宮城県東部地方振興事務所 商工・振興第一班内

TEL 0225-95-1414 FAX 0225-95-1471

E-mail : et-sinbk@pref.miyagi.jp URL : <http://www.pref.miyagi.jp/et-sgsin/>



～石巻支部交流会を開催しました～

11月9日(日)に丸森町において、平成20年度みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部交流会(移動交流会)を開催しました。

大張物産センターなんでもや

『大張物産センターなんでもや』はJA購買部と小売店の撤退を機に、有志や地区の住民が出資してスタートしたお店で、店内には新鮮な野菜や加工品が並んでいます。

向かいの大張公民館を会場に、佐久間店長さんと伊藤事務局長さんからは、開店までの経緯や現状、今後の課題などの話を伺いました。お弁当や総菜など



の宅配を始め、普段自分では揚げることができない天ぷらなどは高齢者に大変喜ばれるそうです。「今後も高齢者の方々のために、安い値段でお弁当を提供したい」と語る店長さんでしたが、『なんでもや』は地域の方々にとって、なくてはならない存在なのだという印象を受けました。参加者たちも熱心に聞き入り、積極的に質問をしていました。

がったり村・あがらいん伊達屋

芦沢がったり村は平成19年に開村し、田植え祭りや収穫祭の行事を通して、都市住民との交流を行っています。がったり村の谷津副村長さんからは、あがらいん伊達屋の話を中心に地域での取り組みを紹介してもらいました。谷津さんの住んでいるこの耕野地区には複数の移住者があり、中でも、イギリス人の移住者(奥様が石巻の出身)が自分で家を作





っているという話を聞き、急遽スケジュールを追加して、その方の自宅を訪問することになりました。また、その途中の直売所(やしまや商店)では、「石巻のみなさんようこそ」という手作りの看板が掲げられ、歓迎ムードでいっぱいでした。耕野地区では谷津副村長さんを始め、いろいろな方々に対応していただき、人の温かさを感じた視察でした。

意見交換(バスの中など)

移動中の車内では、自己紹介や各団体の活動紹介はもちろん、視察をしての感想など様々な意見交換を行い、和やかな雰囲気の中、参加者同士交流を深めることができました。

主なスケジュール

- ・大張物産センターなんでもや(見学及び取り組み紹介)
- ・がったり村、あがらいん伊達屋(見学及び取り組み紹介)
- ・やしまや商店、イギリス人の移住者宅(見学)
- ・齋理屋敷(見学)
- ・車中での意見交換



～平成20年度地域づくり研修交流事業(県協議会主催)～

県内の地域づくり団体関係者の相互交流・情報交換等を促進するとともに、地域づくり団体関係者の資質向上を図るため研修を実施するもの。

日 時:平成21年1月17日(土)～18日(日)(全日程の参加を原則とします)

開催地:グリーン・ツーリズム体験(校舎の宿) さんさん館

〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字山の神平10-1

TEL:0226-46-5633 FAX:0226-46-5051

- 内 容:1日目・現地視察(さんさん館の取り組みのポイントや課題を探る)
- ・講演 菅原辰雄 氏(旧林際小学校運営事業組合 組合長)
「空き施設を利活用した地域づくり」
 - ・意見交換(現地視察と講演の内容を基に意見交換)
 - ・夜なべ交流会
- 2日目・H20年度コーディネーター研修会報告(2名)
- ・H20年度全国研修交流会報告(3名)
 - ・体験
 - ・昼食交流会

参加費:2,500円(夜なべ交流会、昼食交流会)

参加希望者は、事務局までご連絡ください。(各支部から3名程度となっているため、先着順とさせていただきます。)

会員イベントレポート

～会員団体が主催するイベントの事務局レポートです～

第17回女川光太郎祭 (主催：女川・光太郎の会)

8月9日(土) 女川文学碑公園で毎年恒例となっている「光太郎祭」が開催されました。

彫刻家であり詩人でもある高村光太郎を偲び顕彰するもので、全国からたくさんの愛好家たちが集まりました。

文芸評論家の北川太一氏の講演や女川コーラス「ソレイユ」、石巻市民合唱団による顕彰歌、「山のともだち」「レモン哀歌」など詩の朗読が行われました。また、式典後の合唱やギター演奏などにより、海辺の会場は幻想的な雰囲気になりました。

毎年、8月9日に開催されておりますので、会員の皆様も参加されてみてはいかがでしょうか。



交流しています！！

～団体同士の交流の様子をレポートします～

新古里村ホタルの郷「収穫祭&コンサート」

10月25日(土) 石巻市北上町橋浦の曾呂美自然農場でホタルの郷収穫祭実行委員会主催の「収穫祭&コンサート」が行われました。

会員団体でもある、NPO法人ひたかみ水の里のめだかっこクラブの子どもたちや石巻市内の子どもたちなどが参加し、地元の方の指導を受けながら、一生懸命に稲刈りやハセ掛けの作業を行いました。稲刈り後は、7月にホタルが放流されたビオトープを見学し、トンボなどたくさんの虫たちに囲まれながら、採れたて自然卵のぶっかけご飯と地元のお母さん方が作った芋煮をいただきました。また、午後からは「渋谷修治とゆかいな仲間たち」によるミニコンサートが行われ、参加者たちは、曾呂美山に響く歌声に聞き入っていました。来年はこの場所で、たくさんのホタルが見られることでしょう。



お役立ち情報

助成金情報

第17回「住まいとコミュニティづくり活動助成事業」(財)ハウジングアンドコミュニティ財団)

住まいとコミュニティづくりに関わる以下のような分野の活動。

コミュニティ施設の提案・創造

子どもの遊び場やお年寄りがくつろげる場所など、コミュニティを豊かにする施設を提案し、その実現を目指す活動。

住環境の保全・向上

歴史ある建物の保全・活用、花や緑を増やす、街並景観の向上、バリアフリーのまちづくり、高齢者や障害者などに対する居住支援など、住まいの環境をよくする活動。

地域の防災・防犯

安全で安心して暮らせる地域の実現を目指した活動。

入居者参加の住まいづくり

コーポラティブハウスなど入居希望者があらかじめ参加する集合住宅の建設を目指す活動。また、建て替えや修繕などの集合住宅の再生を目指す活動。

その他

その他、豊かな居住環境の実現につながる活動

募集期間は、平成21年1月16日(金)まで(必着)

詳細については、<http://www.hc-zaidan.or.jp/promotion/promotion.html>

セブン・イレブンみどりの基金(セブン・イレブンみどりの基金)

(1) 環境市民活動助成

(活動助成、NPO法人格取得助成、モデル事業助成、自立事業助成)

自然環境保護・保全活動、野生動植物種の保護・保全、体験型環境学習活動、環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動

(2) 地域美化活動助成(緑化植花活動助成、地域清掃活動助成)

受付期間は、平成21年1月31日(土)まで(当日消印有効)

詳しくは、<http://www.7midori.org/josei/index.html>

情報紙に掲載する記事を随時募集しておりますので、掲載したい情報があれば、ぜひお寄せください。また、ご意見や助成金についてご質問等がございましたらお気軽にご連絡ください。

